

令和8年度 第1回 江西中学校運営協議会 会議録(要点記録)

- 1 開催日時 令和8年6月25日(木) 15時00分から16時30分まで
- 2 開催場所 江西中学校 会議室
- 3 出席委員 大竹信二、稲垣佐登史、岡本弥佐、鈴木義明、松島良輔、
小池麻理、石切山和美、
- 4 欠席委員 なし
- 5 学校職員 田中健之(校長)、吉春雅子(教頭)、山口貴史(2年主任、CS 担当)
森田美和(CSディレクター)
- 6 教育委員会 学校・地域連携課
- 7 傍聴者 なし
- 8 会議録作成者 CSディレクター 森田美和
- 9 新規委員任命書委嘱書の交付 (机上传達)
- 10 議長の選出 小池委員が、議長を務めることを申し出、全員異議なくこれを承認した。
- 11 協議事項
 - (1) 今年度の学校運営の基本方針について
 - (2) 夢育やらまいか事業(CS加算分)に対する意見書について
 - (3) いじめ防止等のための基本的方針について
 - (4) 職場体験について

12 会議記録

司会の教頭から、委員総数7人のうち全員の出席があり、過半数に達しているため、会議が成立している旨の報告があった。

(1) 令和8年度江西中学校運営基本方針について

議長の指示により、校長から、学校経営構想の資料に基づき、現学校の概況、生徒の様子、目指す学校像・生徒像、それに伴う学校の取り組みなどの方針、また、今年度の課題である教職員の働き方改革の推進、教務量の管理など、ライフバランスの充実を図るための指標・目標の詳しい説明があった。

・学力の底上げが数年来の課題となっているようだが、その数年間の間に生徒の学力はどうなっているか。(大竹委員)

⇒年によって波があるのが現状だ。学年によって雰囲気、学力など様々な違いがある。

特に1年生はまだ学習習慣が定着していないことが多く、授業や集会での姿勢も身に付いていない。授業に気持ちが向いていないので集中できない生徒もいる。ペー

パーテストでの学力の結果は目に見えて分かるが、学習の習慣を身に付けることが重要な課題だ。中学生として望むふるまいができるように、小学校へも様々な提案をして依頼している。それができるようになると、中学入学時から学力も少しずつベースアップしていこう。3年生の出口で進路選択を自分で決められるような責任感のある生徒に育っていこう。(田中校長)

・先生方の評価基準はあるのか。市や教育委員会で決まっているのか、それとも各学校単位での判断なのか。評価があるなら、こういった基準か。(大竹委員)

⇒評価の判断基準は、教育委員会で決まっている。他の学校に行っても評価基準は同じ。管理職(校長や教頭)が年に数回程度職員と面談をしている。その中で自己申告による目標を設定したり、どのような経験をしているかなどの聞き取りをしている。今後のステップアップするための目標設定を話し合いで決めたりしている。(田中校長)

・頑張っている先生方の評価が適切に行われているか、先生方が報われているか心配になって気になっていた。(大竹委員)

・先生方が学校に行きたいと思える学校づくりに取り組んでほしい。そのために地域でできることをお手伝いしたいと思う。先生方の負担が減り、その分生徒に向き合える時間ができたり、子供主体の活動など考えてもらえたらうれしい。(岡本委員)

・報告を兼ねてだが、浜松まつりの時に多くの中学生が、自分の町内以外でも参加してくれてうれしかった。今までと違い、積極的に地域の行事に参加してくれる子供が多くなった。学習面では少し心配があるようだが、地域で活動できる子供が多くてありがたかった。(稲垣委員)

・保護者と担任との関係だが、昨今家庭訪問や家の確認などがなくなり、家庭環境の把握が難しくなっていると思うが、どのような状況だろうか。(鈴木委員)

⇒家庭訪問は多くの学校が行っていない。江西中では4月の参観会の後に学級懇談会を行っていて、保護者と担任との顔合わせ、関係を構築できるようにしている。家庭との連携は大切なこと。外国にかかわる生徒も多いので通訳が必要なことが多く、日程を調整するのが難しいときもあるが、電話で確認したり、訪問、または来校してもらったりし、密に連絡を取るようにしている。(田中校長)

・保護者対応で大変なことはあるか。(大竹委員)

⇒データ化(さくら連絡網)の提出書類などのやり取りが難しい。さくら連絡網ですべての連絡のやり取りを浸透させるのは難しい。開封、未開封の有無は学校で把握できるが、未開封の家庭においては、何回も未開封ということが多く、学校連絡を共有することが難しい。(田中校長)

⇒さくら連絡網は100%の保護者が登録している。ただ未開封の保護者もいる。その場合は、書面で子供を通して渡したりしている。(吉春教頭)

・ネット環境が整っていない家庭はあるか。(鈴木委員)

⇒そういった申し出はない。(吉春教頭)

・今はクラスの連絡網はもうないのか(岡本委員)

⇒今はクラス、学年などの連絡網はない。(吉春教頭)

・回覧板で回ってくる小学校のCSだよりはだれが作っているのか(大竹委員)

⇒小学校のCSの関係者が作っている。江西中では日々の生活や、行事などブログに載せている。今後も行事やCS会議のことも情報発信していきたい。(田中校長)

司会から今年度の学校運営方針の基本方針について、拍手での承認を諮ったところ、全委員の拍手があり承認された。

(2) 夢育やらまいか事業(CS加算分)に対する意見書について

議長の指示により、大竹会長から、夢育やらまいか事業として配当された負担金(CS加算分)を、子ども達の心の成長を図るために学校行事・諸活動を充実させると共に、将来の夢や希望を抱く機会となるように、講話、講演会などの講師への謝礼等に活用していきたい旨の提案があり、全員意義なくこれを承認した。

(3) いじめ防止等のための基本的方針について

議長の指示により、校長から、本校のいじめ防止等のための基本的方針について、生徒の学校生活の現状と取組について説明があった。

・いじめを学校はどのように知るのか。(岡本委員)

⇒定例のアンケートという時もあるが、ほとんどは個人的に担任や部活動の顧問、学年の先生への相談が多い。また家庭から相談を受ける時もある。いじめの情報が提供されるのは、個別に出てくることが多い。(田中校長)

・今まではSNSの使い方講座や講習が一般的だったが、今はSNSでのいじめの具体的な話や講座が必要だと思う。自分の知らないところでデマの情報が拡散されて、それを見た人は本当の話のように書き込み、それがまた広がってしまう。そうなる前にSNSに対し、防止できる強力な機関はあるか。(鈴木委員)

⇒学校教育の中で教えることとして、使い方の指導。今は小学生も80から90%の生徒が自分の携帯を持っている時代。小学校とも連携して携帯の使い方、SNSとのかかわり方などを子供たちに伝えていく。保護者にも家庭で携帯電話の使用について責任を持って話をしてほしいとお願いしている。(田中校長)

司会から今年度のいじめ防止基本方針について、拍手での承認を諮ったところ、全委員の拍手があり承認された。

(4) 職場体験について

議長の指示により、山口主任から、別紙資料に基づき11月の職場体験について説明があった。委員から以下の発言があった。

・昨年度は一次産業に依頼したが、11月ということで生産が少なく、難しかった。農業への体験希望はなかったか。(岡本委員)

・農業とは生産、出荷、販売といろいろあるが、どのジャンルなのか。JA とぴあだったら、販売所があり、体験できるのではないだろうか。(鈴木委員)

⇒昨年度は農業関係の仕事を依頼するのがとても難しかった。生徒が体験できるところがなかった。(小池委員)

・11月はなかなか生産している野菜がない。地域の特産のものを生産しているところに体験しに行けるととてもためになると思う。生産、袋詰め、出荷、販売など仕事内容もたくさんあり、良い経験になると思った。(鈴木委員)

・ニンジンの生産者を知っているので、体験を受け入れてもらえるか聞いてみる。(岡本委員)

・飲食店の体験は、厨房に入れないし、料理を作るといった体験ができないので、注文を聞いたり、運んだりするくらいしか仕事がなく、難しそうだ。(鈴木委員)

・スターバックスなど、調理、接客両方できるお店で体験できるといいと思う。レストランや料理店では厨房に生徒を入れたくないところもあると思う。(岡本委員)

・消防署や市役所、市の施設など依頼できるところは聞いてみたいと思う。交通アクセスが良いところに依頼してみたいと思う。(鈴木委員)

・製造業があまりないように思う。(稲垣委員)

・製造業は江西地区だとあまりないように思う。(鈴木委員)

・おもりを作っている事業所などは、なかなか面白いのではないか。(岡本委員)

・製造業はけがのリスクがあるので、正直受け入れが難しいと思う。大きな機械を扱ったり危険な仕事もあるので、生徒に体験させられない。社員も生徒につきっきりになるので生産ができなくなり、体験授業はかなりハードルが高くなってしまうと思う。(松島委員)

・ある会社は生徒を受け入れているが、製造の仕事は危険が伴うので、見学だけになってしまう。(稲垣委員)

・7月下旬くらいまでに、依頼できそうな事業所を紹介していただけたところがあった

ら教えてほしい。(小池委員、石切山委員)

13 その他連絡事項

- ・ 次回議長の選出

次回の議長について、輪番制で石切山委員の番ということで、全員異議なくこれを承認した。

- ・ 次回の開催日時について

CSディレクターから、第2回協議会を令和8年11月26日(木)15時から、本校舎1階会議室で開催する旨の連絡があった。